

# 令和5年度 福井県立高志高等学校スクール・ポリシー

## スクール・ミッション【使命】

スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)やスーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)としての取組みを生かし、探究創造科として、研究機関や大学・企業・同窓会等との関係を強化しながら、生徒の進路希望に応じた教育環境の充実を図る。高志中学校からの内部進学生と高校からの入学生の交流・共創・切磋琢磨を一層促進し、多様な価値観を理解し持続可能な未来社会の創造に貢献するリーダーを育成する。

## グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

「克己・創造・敬愛」の校訓のもと、以下の資質・能力を備え、国際社会および地域社会のリーダーとして貢献できる知徳体の調和のとれた人材を育成することを目指します。

- 【資質】①自分と向き合い、成長するための努力を続けようとする意識・行動  
②困難な中でも肯定的側面を見つけて自分を高めようとする意識・行動  
③新しい価値や文化を生み出そうとする意識・行動  
④真理の探究、社会問題の解決に挑み続けようとする意識・行動  
⑤他者と協働して、社会が抱える問題を解決しようとする意識・行動  
⑥多様性を理解し、文化の発展、世界の平和に貢献しようとする意識・行動

- 【能力】①内省力・自己調整力  
②忍耐力・回復力  
③論理的思考力・創造的思考力  
④情報活用能力・問題解決能力  
⑤協働力・交渉力  
⑥傾聴力・対話力

## カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

### 1 教育課程の編成方針

- (1)教育基本法、学校教育法、その他の法令、高等学校学習指導要領(平成30年告知)に基づき、適正に教育課程を編成する。  
(2)大学進学を前提にした高度な普通教育を展開するため、令和4年度入学生より全クラスを普通科系専門学科とし、理数・英語に関する専門教科、探究活動に係る教科を適切に設置する。  
(3)理数創造科では、理数に関する教科の時間を多く設定し、共通教科の科目の内容を横断した授業を可能にする。人文創造科では文系教科の時間を多く設定し、地歴・公民では柔軟な科目選択を可能にし、自らの興味・関心に対応する。  
(4)単位制の趣旨を生かし、必履修教科・科目、選択科目、学校設定科目を適切に配置した「進学型単位制教育課程」を編成する。  
(5)自らの興味・関心や卒業後の進路希望、これまでの学習履歴等に応じて、生徒が学習する教科・科目を選ぶことができるよう、多様な選択科目や学校設定科目を開設する。  
(6)総合的な探究の時間(SSH教育課程にあっては学校設定科目「KoA」)、各教科・科目の授業、特別活動(学校行事や部活動等)等の教育課程外の活動を有機的に関係づけて、教育活動をデザインする。

### 2 教育課程の実施方針等

- (1)教科指導にあっては、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、各教科の特異に応じた見方・考え方を鍛え、不断に授業改善に取り組む。  
(2)ICT機器を積極的に活用して、基礎的・基本的な知識および技能の確実な習得と、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育む。  
(3)学校内における各教科の連携を充実することに加えて、大学や企業、研究機関、同窓会等、外部の教育資源との連携を積極的に進める。  
(4)卒業後、社会に貢献するリーダーとして、変化の激しい時代を逞しく生き抜くことができるよう、教育課程内の取組はもとより、学校行事、部活動等との連携にも配慮して、学校教育の全体を通じて、校訓および教育方針に即した資質・能力の育成に努める。

## アドミッション・ポリシー【入学時に期待される生徒像】

- (1)自分で見つけた課題を解決するために信念をもって粘り強くやりぬこうとする生徒  
(2)真実をつきとめたり、新しい価値や文化を生み出したりしようとする生徒  
(3)多様な考え方を理解し、他者と協働して行動しようとする生徒